



「地域と連携した防災体制の構築に向けて」

4校の協力校が今年度の実践研究内容を共有

地域ぐるみの学校防災体制等の構築を推進していくため、今年度から協力校として実践研究に取り組む4校が、学校防災アドバイザーとともに実践研究内容を共有しました。

以下に、取組の一部を紹介します。新年度に保健体育安全課ホームページにおいて、協力校の取組を発信しますので、各校の参考としてください。

丸森町立館矢間小学校

児童が学んだ地域の災害特性等を踏まえた防災対策等の提案を地域住民と共有

12月に地域住民等を招いて開催した「丸森町未来防災フェスタ」では、5・6年生が災害時の「自助」「共助」の視点で、総合的な学習の時間で学んだことを発表し、地域住民とともに災害時の対応を共有した。

発表した内容は、次年度行われる町総合防災訓練での取組などに生かしていく。



石巻市立青葉中学校

地域防災連絡会での防災マニュアルの見直しや、地域住民による避難訓練の参観評価

地域防災連絡会で、防災マニュアルを町内会役員の方々に配布し、マニュアルの意見をいただき、見直しの参考とした。また、地域の方々が避難訓練を参観し、避難方法等の評価をしていただいた。

さらに、CS評議員等の協力で保護者引渡し訓練を実施するなど、地域と連携して生徒の安全を確保する取組が行われた。



気仙沼市立大谷小学校

地域と幼・小・中学校・公民館が連携した合同避難訓練の実施

大谷地区の幼稚園、小学校、中学校、公民館、振興会連絡協議会長等による大谷地区防災連携協議会を開催し、地域の災害特性である津波に対する合同の避難訓練実施に向けた協議がなされ、地域と合同で、大谷小学校からさらに約30m高い避難場所への避難を実施した。

次年度は、避難経路が混み合った場合もスムーズに避難できるよう、複数のルートを使用する予定である。



宮城県涌谷高等学校

町防災関係者との災害時の避難行動等の共有や次年度の町総合防災訓練参加方法検討

学校防災アドバイザーを講師に、町内の学校の防災担当者・町防災担当部局等と、町の災害特性を踏まえた要配慮者利用施設における避難確保計画作成や、緊急避難場所としての指定状況の把握、避難の判断に参考となる気象情報等について共有した。

また、次年度実施予定の町総合防災訓練参加の在り方を検討するため、今年度の訓練を担当者が参観した。



子供たちの交通安全教育に参考となる資料紹介

「宮城県警察本部交通企画課ホームページ」



https://www.police.pref.miyagi.jp/hp/kikaku/kikaku_index.html (※)

宮城県警察本部交通企画課では、子供たちの交通事故防止に向けて参考となる資料等をホームページで紹介しています。各学校での交通安全教育にお役立てください。



【ホームページに掲載している主な内容】

○交通事故発生状況（随時更新されます）

https://www.police.pref.miyagi.jp/hp/kikaku/shiboutoku/jiko_tokutyou/tukigoto/tokutyo.html

- ・県内で発生した歩行者や自転車での交通事故や事故の特徴がまとめられている。

○自転車の安全な乗り方（※のアドレスのページから確認できます）

- ・プロスタントマンによる自転車事故再現実験（動画）が視聴できる。

○広報用チラシ（※のアドレスのページから確認できます）

- ・自転車安全利用五則など、授業や校内での掲示等で交通事故防止に活用できるチラシがダウンロードできる

○公式チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCzFwgY4UzaWB8yiG1NUuqNg/videos>

- ・子供の交通事故防止（歩行者編）などの動画をYouTubeで紹介



「仙台市内県立学校防災主任連絡協議会」を開催 地域と連携した安全教育について意見交換

仙台市内の県立学校が、地域と連携した学校防災の取組を進めるため、1月11日（火）に協議会を開催しました。仙台市防災担当部局担当者を招き、仙台市の防災体制の取組を共有するとともに、今回は、児童生徒が地域と連携した防災教育を進めていくための実践事例の紹介と協議により、意見交換を行いました。



【協議会の主な内容】

○情報提供

- ・仙台市における防災体制について 仙台市危機管理局減災推進課より
- ・支援学校女川高等学園での取組 女川高等学園より

○情報交換（生徒の防災意識を高めるための地域や関係機関と連携した防災教育の工夫）

【参加者の主な感想（一部抜粋）】

- ・市内の防災体制の理解につながったこと。
- ・実践事例により、地域連携を進める上で参考になったこと。
- ・各学校の取組や課題を共有することで、自校の取組改善に参考にすることができたこと。